広報にいつ
発行所　役所　課
発行人　市長　市企
新潟市　新総
電話　大代表（☎）2111番
印刷所　東洋館印刷所
毎月一回発行

人口動態

（昭和43年6月末日現在）

人口			56,912
世帯数			12,389
（5月中）			
出生	93	死亡	27
婚姻	61	離婚	4
転入	197	転出	462

＝市政調査集計結果＝

施策の要望

都市基盤整備に集中

広報の強化望む52％

「市の仕事と広報活動」を、市民が平素どのように受けとり、評価しているかを知るため市ではさきに市政調査を実施しましたが、このほど集計結果がまとまりました。

この調査は、市内の全有権者三万六千有余人の中から一人を無作為で抽出し、質問紙を郵送して回答を求める方法をとりましたが、男女とも各二百余人のかたがたから回答返送が得られず、回収率は五六、六三パーセントにとどまりました。

集計結果は今後の市政、とりわけ広報活動推進上の貴重な参考資料として積極的に活用することにしています。

なお、この調査にご協力いただいた対象市民各位に厚くお礼申し上げます。

◇調査票郵送数、一千人（男子五百十八人・女子四百八十二人）
◇調査票未着、十三人（男子八人・女子五人）
◇調査対象、九百八十七人（男子五百十七人・女子四百七十七人）
◇面接者、五百五十九人（男子三百五人・女子二百五十四人）
◇回収率、五六・六三％（男子五九・八〇％・女子三二・二五％）

第一問・あなたは市政の動きを主に何によって知りますか

以下回答項目、回答数％の順によるが、なお、男女別内訳と一部を省略。

新聞　一〇六・一六・二八％
広報　三五五・五四・五三％
回覧九四・一四・四四％
人の話しを通して、六四・一〇・四一％
その他、一〇・四一％

※男女とも「広報で知る」が最も多く、回答総数六百五十一の五四％強を示しています。ついで新聞、男女別では男女別回覧の順ですが、男女別では女子が回覧、新聞と逆の順位になっています。なお、回答数が回答者を上回ったのは一人一つの回答者があったためです。

第二問・市では月一回広報にいつを発行していますが、市民の皆さんが市政の動きを知るうえで現在の発行回数は適当だと思いますか。

現状どおり月一回発行でよいと思う、二五九四六・三三％
発行回数をふやしてもっと詳しく知らせてほしい、二八六・五一・一六％
発行回数をへらしても広報紙の質の高さを示してほしい、七
無回答　四
※男子は回答者三百五人が、女子二百五十八人が、半数以上の百五十九人が中半数の百二十七人が広報紙化を望んでおり、市政への関心の高さを示しています。

なお、この調査は、紙不要論もあり、その理由に「新聞でもよいから」、「広報で知る」、「記事が非常におそくて、人は「非常に住みよい」はなはだしいときは忘れる」、「広報にいつは、市民の役に立つ記事が多いから」、「市政の動きを知るうえで必要だから」、「市内の出来事を知るうえで必要だから」、「市政の動きを知るうえで必要だから」、「市政の動きを知るうえで必要だから」、「市政の動きを